



世界銀行とは

■第二次大戦後の経済復興を目的に設立された国際機関で、世界の主要各国から出資・支援されています。現在は、開発途上国の貧困撲滅と生活水準の向上を目的とした活動を行っています。

■世界銀行は、その高格付け(Aaa/Moody's、AAA/S&P)※の評価を受けて国際資本市場から資金を調達し、開発途上国への継続的な融資等を行っています。

※格付けは、金融商品取引法に基づく信用格付業者以外の格付業者が付与した格付(無登録格付)です。

世界銀行と日本



世界銀行への加盟(1952年)

日本は大戦後の復興期において、インフラ再構築のための資金を世界銀行から借りました。

<日本における主なプロジェクト>

1953年	最初の借入れ:発電設備(関西、九州、中部電力)
1958年	黒部川第四水力発電所(黒部ダム)
1960年	名神高速道路
1961年	東海道新幹線
1966年	最後の借入れ:東名高速道路
総額 8 億 6 千万ドル相当(計 31 プロジェクト)	



<イメージ図>

借入れ国から資金供与国へ(世銀債投資の意味)

日本は、1990年7月に最後の借入れを完済し、現在では米国に次ぐ第2位の出資国となっています。さらに、日本は世銀債の発行において世界最大の投資家となっており、世銀債への投資が開発途上国の復興の一助となっています。

(出所) 世界銀行ウェブサイト

この資料はいちよし証券のお客様が投資される際の参考情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、この資料は信頼できると判断された情報等に基づいて作成されたものですが、過去から将来にわたって、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でお願い致します。記載された見解等の内容はすべて作成時点でのものであり、今後予告なく変更されることがあります。



いちよし証券

裏面もご覧ください



債券投資を通じた社会貢献

世銀債 (サステナブル・ディベロップメント・ボンド)

世界銀行が発行する世銀債(通称:サステナブル・ディベロップメント・ボンド)は、開発途上国の貧困削減および開発支援を目的とした教育・保健・インフラ・行政・農業・環境等の幅広い分野の世界銀行のプロジェクトを支えるために、国際資本市場で発行されます。本債券は、投資を通じて社会に貢献したいという投資家の皆様の思いと、世界各国で展開される社会貢献プロジェクトへの資金需要の橋渡し役となっています。

世界銀行(国際復興開発銀行)は、189カ国が加盟する国際機関で加盟国が融資対象国です。世界中で「極度の貧困を撲滅」し、「繁栄の共有」を持続可能な形で実現することを使命としています。国連の専門機関である世界銀行が掲げるこの2つの目標は、国連の「**持続可能な開発目標(SDGs)**」とも連携しています。



持続可能な開発目標 (SDGs)

2015年、国連サミットにて国際社会の新たな目標である「**持続可能な開発目標(SDGs)**」が採択されました。国連の全加盟国は本アジェンダをもとに、全ての人々に平等な機会を与え、かつ次世代のために地球環境を保護することを目的とし、2030年までに貧困や飢餓・エネルギー・気候変動・平和的社会など、17の具体的目標の達成を目指します。



出典: http://www.unic.or.jp/files/sdg_logo_ja_2.pdf

世界銀行が取組む開発途上国支援プロジェクトの例



© World Bank

パキスタン:水力発電プロジェクト(世界銀行融資額: 4億米ドル)

近年、パキスタン国内の電力需要は急速に増加していますが、供給が追いついておらず、電力供給量の不足が大きな課題となっています。本プロジェクトは、世界的にも大規模なダムの一つで、パキスタン国内の16%の電力を供給しているタルベラダムの発電能力向上を支援します。パキスタン国内の電力資源の割合をコストの高い輸入石油を燃料とした火力発電から、よりクリーンで環境にやさしい電力資源へシフトし、現在の水力発電能力を1,410メガワット増加させることを目指します。



© World Bank

アルゼンチン:幹線道路建設プロジェクト(世界銀行融資額: 4億米ドル)

アルゼンチン北部は、住民750万人の73%が貧困層という国内で最も未開発で貧しい地域の一つです。この地域では20%の道路だけ舗装されており、道路の状態は全国平均を下回っています。本プロジェクトでは、同地方の主要な地点を結ぶいくつかの幹線道路の整備と舗装を実施し道路の機能を向上させ、道路管理手法を改善することで、地域の人の交通費の負担削減を目指します。

外貨建て債券を償還前に換金する場合には、債券市況や金利水準により売却損が生じる場合があります。外貨建て債券は、売却時あるいは償還時の為替相場の状況によっては円貨でのお受け取り金額は増減し、為替差損が生じるおそれがあります。また、外貨建て債券の発行者の信用状況の悪化等により元本や利息の支払能力が変化し、損失を被ることがあります。外貨建て債券を募集・売出し等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。



いちよし証券

商号等/いちよし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
2018年11月15日 いちよし証券 作成(AH151118A)